

令和6年度 事業報告

【本部】

一般社団法人三次観光推進機構

一般社団法人三次観光推進機構
令和6年度 事業報告

【諸会議】

(1) 社員総会

① 定時社員総会

開催日 令和6年6月21日(金)

報告事項

- ・ 第1号報告 令和5年度事業報告について
- ・ 第2号報告 令和6年度事業計画の策定について
- ・ 第3号報告 令和6年度収支予算の編成について

付議案件

- ・ 第1号議案 令和5年度決算報告(案)について

(2) 理事会

① 第1回理事会

開催日 令和6年6月6日(木)

報告事項

- ・ 第1号報告 令和5年度理事長等の職務の執行状況報告(下半期)について

理事会付議案件

- ・ 第1号議案 令和5年度事業報告(案)について
- ・ 第2号議案 令和5年度決算報告(案)について
- ・ 第3号議案 令和6年度定時社員総会の開催(案)について

定時社員総会付議案件

- ・ 第1号議案 令和5年度事業報告の定時総会への提出について
- ・ 第2号議案 令和5年度決算報告(案)の定時総会への提出について

② 第2回理事会

開催日 令和6年11月22日(金)

報告事項

- ・ 第1号報告 令和6年度上半期事業報告について
- ・ 第2号報告 令和6年度上半期予算執行状況報告について
- ・ 第3号報告 令和6年度上半期理事長等の職務執行状況報告について

④ 第3回理事会

開催日 令和7年3月24日(月)

付議案件

- ・ 第1号議案 令和7年度事業計画(案)の策定について
- ・ 第2号議案 令和7年度収支予算(案)の編成について
- ・ 第3号議案 事務局長(指定管理部門)の選任(案)について

報告事項

- ・ 第 1 号報告 令和 6 年度第 2 回三次観光推進委員会の協議内容について

(3) 監査

令和 6 年 5 月 27 日(月) 令和 5 年度会計監査

(4) 三次観光推進委員会

① 第 1 回 開催日 令和 6 年 9 月 4 日(水)

議題

- (1) 三次観光推進機構(みよし DMO)の紹介と当委員会設立の概要説明
- (2) 自己紹介
- (3) 第 2 次三次市観光戦略と令和 6 年度みよし DMO 事業計画について(報告)
- (4) これまでの委員会での意見に対するみよし DMO の取組について
- (5) 意見交換
 - A 観光消費額向上に関する施策
 - B インバウンド誘致拡大に関する提案等

② 第 2 回 開催日 令和 7 年 2 月 10 日(月)

議題

- (1) 観光消費額の向上のための各種連携施策に関する意見交換
 - ① 三次市内の宿泊施設と各事業者との連携アイデアについて
 - ② 各事業者間での連携アイデアについて
- (2) 今後、インバウンド誘致のために取り組むべき受入環境整備に関する意見交換

令和6年度 事業計画

当機構は、第2次三次市観光戦略(R6～10)に定められた三次市がめざす観光の将来像「住んでよし、訪れてよし、受け入れてよし、持続可能なみよしの観光」の実現に向けて、市、当機構、観光事業者が連携、協力し観光地域づくりを推進します。

特に宿泊客を増やし、市外からの観光客(入込客)を増やすことにより、お客様一人当たりの観光消費額を拡大し、三次市内全体に観光消費が循環する仕組みづくりをめざします。それにより、地域経済の活性化に結び付く「稼ぐ力」の向上に向けて取り組みます。

第2次三次市観光戦略「三次市がめざす観光の将来像」を実現するための考え方」(要約)

① 地域資源を最大限に有効活用した「稼ぐ力」の向上

- ◇ 世代を超えた多様な市民や異業種との協働と連携により、三次市を観光地としての価値を高め、旅行ニーズの変化に対応し得る付加価値の高い観光プロダクトの開発・運用を行います。

② 質の重視による持続可能な観光の造成

- ◇ 地域全体に稼いだ利益が循環できるような持続可能な観光地域づくりをめざします。

③ 多種多様な人々とのつながりによる観光推進体制の確立

- ◇ 観光業だけではなく、多くの関係者と協力、連携し、一丸となって観光振興を推進します。
- ◇ インバンド誘客を含めた観光客の需要を把握し、データに基づく事業計画の策定、実施した事業の検証・見直しサイクルが適切に重視し、機能することを重視します。

第2次三次市観光戦略「主な施策と取組の方向性」(要約)

【施策①】 地域資源を活かした新たな観光の魅力創出

- ・ 三次市の有する地域資源の発掘や掛け合わせなどで、既存観光プロダクトの磨き上げや開発を推進。

【施策②】 周遊・滞在を促すコンテンツ等の造成

- ・ 周遊促進による滞在時間の延伸や宿泊数を伸ばすことで、宿泊者数の増加を促進。

【施策③】 DXを活用した観光体制の強化

- ・ 旅行スタイル旅行ニーズの変化への対応、人材不足による受入体制の整備し観光産業の収益を向上。

【施策④】 戦略的な情報収集と情報発信

- ・ 電子媒体の積極的な活用により、三次市来訪のきっかけづくりや再来訪機会の向上を促進。

【施策⑤】 市内外の関係者との連携による観光ネットワークの構築

- ・ 観光関係事業者のみならず多種多様な関係者や周辺の自治体と連携し、観光サービスの質の向上やエリアでの一体感のあるPRを推進。

第2次三次市観光戦略目標(R6～R10)

当機構は、三次市の第2次観光戦略目標に沿って、その目標KPIの達成に向けて取り組みます。
三次市の観光戦略の最終目標値は、総観光消費額の達成です。その達成に大きな影響を及ぼす重要なKPIとして、①宿泊者数(訪日外国人宿泊者数を含む)と新たに②入込率が加えられています。

観光庁の登録DMOの必須KPIとして設定されている来訪者満足度、及びリピート訪問率も併せて、最終目標であるR10までの年次KPIを下記の通り設定します。

第2次三次市観光戦略目標(R10)達成に向けた年度別目標KPI

			第1次三次市観光戦略			第2次三次市観光戦略					三次市 総合計画
No.	KPI (目標)	単位	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)	2025年 (R7)	2026年 (R8)	2027年 (R9)	2028年 (R10)	2033年 (R15)
1	総観光消費額 (利用データ: 広島県観光加数の動向)	百万円	4,500	5,000	6,540	6,200	6,500	7,000	7,300	7,700	10,000
	(実績)(赤字=見込み)		5,262	6,277	7,076	7,535					
2-1	延べ宿泊者数 (利用データ: 広島県観光客数の動向)	千人	140	150	180	160	172	175	178	180	200
	(実績)(赤字=見込み)		139	155	171	170					
2-2	(うち訪日外国人宿泊者数)	人	-	-	-	1,500	2,000	3,000	4,000	5,000	10,000
	(実績)(赤字=見込み)		208	407	1,379	895					
3	入込率(市外からの観光客数/総観光客数)		-	-	-	70%	70%	70%	70%	75%	80%
	(実績)(赤字=見込み)		63.9%	65.5%	71.2%	66.4%					
			観光庁指定 登録DMO KPI								
4	来訪者満足度(目標)/対象者=入込客 (利用データ: 当機構ネット調査)	%	62%	65%	67%	63%	64%	65%	66%	67%	
	(実績)		59%	62%	62.9%	62.4%					
5	リピート訪問率(目標)/対象者=入込客 (利用データ: 当機構ネット調査)	%	75%	75%	75%	90%	90%	91%	92%	92%	
	(実績)		87%	90%	91.3%	88.4%					
◎ 来訪者満足度、及びリピート訪問率は、R6より入込客を対象とする。											
参考	総観光客数 (A) (黒字=実績、赤字=見込み)	千人	1,873	1,997	2,146	2,092					
	入込客数(三次市外からの来訪者数) (B)	千人	1,197	1,309	1,529	1,390					
	入込率 (B)/(A)	%	63.9%	65.5%	71.2%	66.4%					
6	インバウンド来訪者数(目標)	人	-	-	-	5,000	10,000	15,000	20,000	30,000	80,000
	(実績)		303	837	2,755	2,191					

【備考】

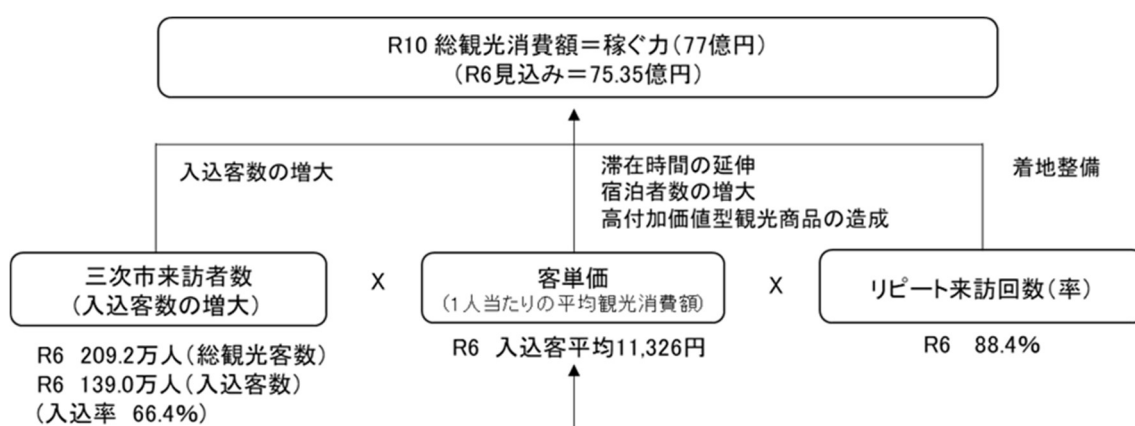
- ① 来訪者満足度とリピート訪問率は、R6から三次市民を含まない「入込客」を対象として設定します。
- ② 入込率とは、総観光客数に占める市外からの来訪者数の割合です。

$$\text{入込率(％)} = \frac{\text{三次市外からの来訪者数}}{\text{総観光客数}}$$

R10 総観光消費額 77 億円達成に向けた考え方

総観光消費額の向上には、従来通り、来訪者数の増大、客単価の向上、リピート来訪回数の増大が必要です。その中で、予期せぬコロナや災害などによる来訪者数の増減に左右されず、取り組むべき項目は、客単価の向上です。

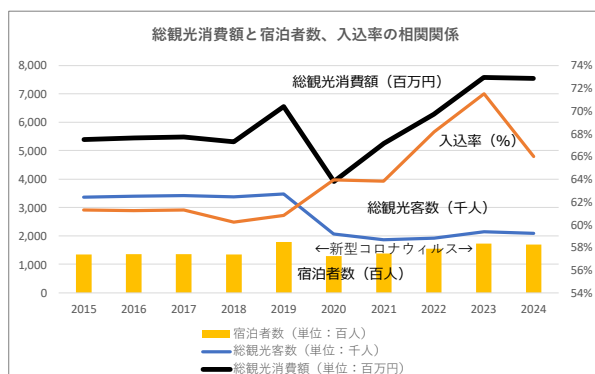
客単価の向上は、従来通り、①三次市内の滞在時間の延伸や、②宿泊者数の増大によってめざしますが、それに加えて、新たな第2次三次市観光戦略の取り組み目標の通り、今後の③付加価値の高い観光商品の造成や全体的な観光客数の構成を④入込客の増大(入込率の向上)によって、総体的に達成していく必要があります。



カテゴリー別 1旅行/1人当たりの平均観光消費額の推移	R2 (n=1,335)	R3 (n=1,345)	R4 (n=1,852)	R5 (n=1,806)	R6 (n=1,800)
日帰り客	¥4,010	¥4,212	¥6,021	¥6,352	¥6,581
宿泊客	¥21,315	¥20,185	¥28,212	¥26,065	¥29,540
仕事目的	¥6,167	¥8,190	¥8,582	¥8,396	¥7,820
観光目的	¥8,360	¥7,399	¥11,159	¥10,742	¥12,388
三次市民	-	¥3,310	¥4,067	¥4,538	¥3,839
広島県内(三次市以外)	¥5,048	¥5,508	¥8,337	¥8,492	¥7,910
中国地方(広島県以外)	¥12,229	¥11,266	¥13,826	¥13,394	¥14,250
日本国内(中国地方以外)	-	¥25,241	¥34,478	¥28,808	¥38,610
入込客平均(三次市民以外)	¥6,880	¥7,505	¥10,708	¥10,160	¥11,326
かなり満足客	¥19,893	¥9,939	¥15,988	¥14,044	¥16,121
かなり不満足客	¥8,086	¥3,855	¥6,151	¥9,513	¥7,848

↑

【参考】観光客数が減少しても、宿泊者数が増え、入込率がアップすると、総観光消費額は向上する。

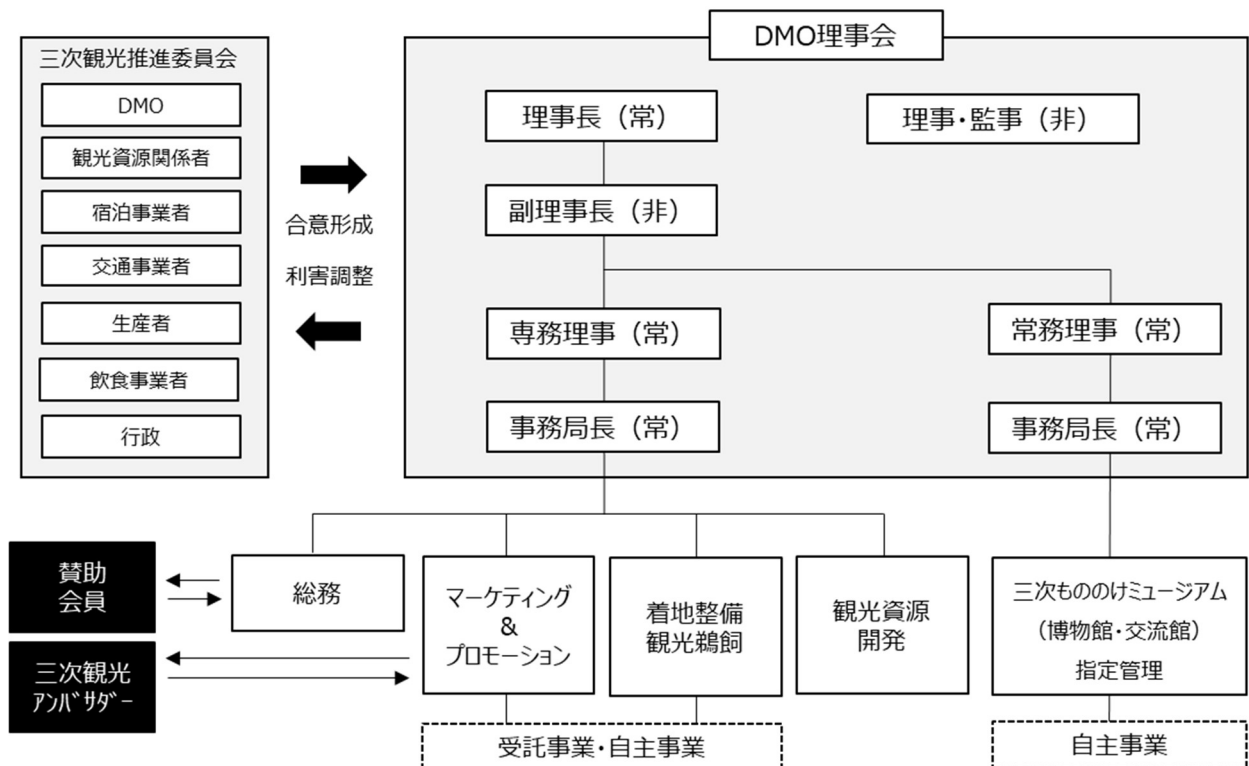


広島県内の入込客	R4 (実績)	R5 (実績)	R6 (見込み)
宮島	95%	95%	
安芸太田市	94%	94%	
広島市	88%	93%	
呉市	85%	83%	
世羅町	84%	83%	
庄原市	78%	77%	
尾道市	77%	76%	
竹原市	75%	84%	
福山市	74%	85%	
三次市	68%	71%	66%
安芸高田市	61%	61%	
東広島市	38%	54%	
広島県全体平均	77%	80%	

令和6年度のDMO運営体制の組織図

令和6年度も、引き続き、総務、着地整備・観光鶴飼、マーケティング・プロモーション、観光資源開発の部門別組織を継続し、三次もののけミュージアムの指定管理部門を加え、着地整備部門を中心に「自主事業」を展開しますが、市からの受託事業は、案件により部門横断的に対応します。

また、観光関係者だけではなく、地域全体に「稼ぐ力」が循環できるよう賛助会員組織と共創していきます。また、多様な関係者との合意形成の場として、当機構内に2期目となる「三次観光推進委員会」の新委員を募り、継続的に市内の観光推進ネットワークの体制を強化、「稼ぐ力」の向上を努めて参ります。



【備考:R6 の組織構成について】

- ◎ 三次観光推進委員会は、2年単位で各分野の委員が交代となるため新委員を募集します。
- ◎ 賛助会員制度が、地域全体で稼ぐ力の向上に資する新たな共創化の仕組みを検討します。

【各部門別事業報告】

※ 第2次三次市観光戦略の主な施策①～⑤との関連業務を【 】に施策番号で記載。

◎全体(本部, 指定管理部門合計)

- 予算額 212,715 千円
- 収入済額 : 218,157 千円, 支出済額 : 216,527 千円 (※当期純損益 1,630 千円)

1. 総務部門(本部)

- 予算額 64,125 千円
- 収入済額 : 62,046 千円, 支出済額 : 65,648 千円 (※収支差額 : ▲3,602 千円)

《施策》

1. 賛助会員制度の新たな協創化の仕組みの検討【施策⑤】
2. 電子契約, 勤怠・労務管理システムの新規導入
3. コーポレート・コミュニケーション業務
 - ①みよし DMO 通信の継続発刊
- ☆ みよし DMO コーポレートサイトの運営維持, ニュースリリース発信
4. 社内教育・各種研修の実施
5. 専門人材の確保, 人材の育成
6. もののけ小路(三次地区にぎわい創出事業)の運営・管理

【実績】

- 1-1 自主財源確保のため賛助会員の加入促進のため, 様々な方法で DMO 情報を提供する仕組みを検討した。会費収入として 1,430 千円確保(団体会員 103 件, 個人会員 7 件, 計 110 件)した。
- 1-2 総務部門のDX対応として, ワークフロー(決裁)及び経費精算システムを継続使用することにより会計システムと連携し効率的な予算執行を行った。さらに DMO 全体(本部, 指定管理部門)に電子契約(4 月から)及び勤怠管理システム(6 月から)を本格導入し, 契約及び総務業務の効率化を図った。
- 1-3 みよし DMO として, 地域住民, 行政を含めた関係者に対する説明責任を果たすため, 自らの活動の意義, 内容や KGI, KPI 等の達成状況や観光地域づくりの取組みに等を記載したコーポレートコミュニケーションリーフレットとして, 「みよし DMO 通信 Vol.2」を昨年度に続き, 継続発行した。本リーフレットを三次市内の全世帯(2025 年 3 月配布時 23,045 世帯, 47,779 人)を対象に配布し, 書面によりみよし DMO の活動, 取組内容を DMO 関係者, また市民に説明し情報共有をした。
さらに, 新たに DMO 関係者, 全住民を対象に当機構の最新の情報発信手法として, 新たに「みよし DMO コーポレートサイト」も構築し, 当機構の観光戦略目標, それを達成するための事業計画, 活動実績など詳細な取り組み等の情報共有をした。当サイトの中には, 三次市の観光事業を分析した各種調査資料も掲載し, 統計, 分析結果も公表している。また, ニュースリリース, 会社情報や採用情報を含め当機構に関する様々な情報を発信する仕組みを構築した。
- 1-4 指定管理部門と連携し, 全職員を対象とした接遇研修(7 月 24 日)及び救命講習(1 月 15 日)を実施した。
- 1-5 マーケティング・プロモーション部門に 1 名, 着地整備・観光鶴飼部門に 1 名, 計 2 名の職員を採用し, マーケティング機能の強化及び受け入れのための環境整備を強化した。
- 1-6 年間を通じて「もののけ小路」の管理運営(清掃等)を実施した。

2. 着地整備&観光案内部門

- 予算額 18,920 千円
- 収入済額：23,386 千円，支出済額：20,379 千円（※収支差額：3,007 千円）

(1) 着地整備

- 予算額 3,430 千円
- 収入済額：8,819 千円，支出済額：5,420 千円（※収支差額：3,399 千円）

《施策》

1. 三次市内観光案内所 2 拠点（三次駅前，三次もののけミュージアム交流館）の着地整備
2. 繁忙期，東酒屋地区（広島三次ワイナリー）での臨時観光案内所の運営（年間 30 日程度）
3. 観光情報案内冊子の制作（日本語，英・繁・簡）
4. 各種観光情報冊子の増刷と広島県内配置場所の新規施設の開拓，在庫管理の徹底強化
 - ・ 他の市町の観光案内所，道の駅，広島バスセンターなど三次への導線配布先開拓
5. 三次の歩き方 専門ガイドの登録と事前予約促進（多言語ガイド育成と登録を含む）
6. 新たな着地整備インフラの研究，調査など【施策②，③，④，⑤】
 - ・ 三次版 MaaS (Mobility as a Service) (次世代交通サービス)導入の研究
 - ・ DX に対応した受入体制，観光情報発信の有り方，事業者との情報共有，ウェブ予約，配車アプリサービス，SNS，デジタル人材育成などの在り方に関する研究

【実績】

2-(1)-1 三次市内観光案内所 2 拠点（常設）の運営・来客状況

- ・ 三次駅前（三次観光案内所 3,861 件 内，外国人 94 件，水曜日を除く毎日開設）
- ・ 三次町（三次もののけミュージアム交流館 414 件，うち外国人 11 件，定休日を除く毎日開設）

2-(1)-2 臨時観光案内所の運営・来客状況

- ・ 東酒屋（広島三次ワイナリー 221 件，5 月から 11 月の繁忙期及び 3 月に開設）

（単位：件）

案内所		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
三次駅前 （三次観光案内所）	常 設	595	469	342	337	418	264	2,425
三次町（三次もののけミュージアム交流館案内所）	常 設	20	34	22	40	66	53	235
東酒屋 （広島三次ワイナリー）	臨 時		52	7	35	29	27	150
案内所		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
三次駅前 （三次観光案内所）	常 設	320	305	167	126	144	374	3,861
三次町（三次もののけミュージアム交流館案内所）	常 設	37	65	14	23	12	30	414
東酒屋 （広島三次ワイナリー）	臨 時	48	12				11	221

	三次駅前	三次もののけミュージアム	広島三次ワイナリー	合計
開設日数	308 日	309 日	15 日	632 日
年間案内者数 (外国人)	3,861 件 (94 件)	414 件 (11 件)	221 件	4,496 件 (105 件)
1 日当たり案内者数	12.5 件	1.3 件	14.7 件	7.1 件

2-(1)-3 観光情報案内冊子の制作(日本語, 英語・中国語繁体字・中国語簡体字)

- ・ 観光冊子 Vol.3(Enjoy@round)作成(32,100 部)(日本語)
- ・ 三良坂・吉舎・甲奴エリアマップ作成(10,000 部)

2-(1)-4 観光情報冊子の増刷と配置場所の新規開拓, 在庫管理

- ・ 観光冊子 Vol.1(Walk@round) 12,000 部増刷, 観光冊子 Vo.2(Stay@round) 2,000 部増刷, 三次町グルメスポット巡り 6,000 部増刷, 三次市街地 A2 マップ 5,000 部増刷
- ・ 英語版(まひる休日割チラシ・高速バス時刻表・芸備線時刻表)増刷 各 400 枚

2-(1)-5 三次の歩き方専門ガイドの登録

- ・ 専門ガイド登録(4 分野 8 人)
ネイチャーガイド 2 人, 三次町ガイド 1 人, 稲生もののけガイド 1 人, 中国人ガイド 1 人, 英語手話通訳 1 人, 中国語通訳 1 人, 韓国語通訳 1 人
- ・ 当機構 HP に専門別観光ガイド紹介とガイド依頼の申込フォームを作成し, 依頼者が直接各ガイドに申込できる方式とした。
- ・ 専門ガイドによる案内件数 5 件(三次町ガイド)

2-(1)-6 新たな着地整備インフラの研究, 調査

- ・ 観光庁観光 DX 実証事業「全国の観光地・観光産業における観光 DX 推進に関するマーケティング強化モデル実証事業」に, 「三次版観光 MaaS 事業プラットフォーム造成事業(JR 西日本 Wester と NAVITIME Japan と連携)」に応募し, 最終採択事業者に決定(2,500 万円)

⇒ 採択後, 3 年間の保守費用が申請者負担となることが通知され, 保守費用が高額すぎるため辞退を決定。

(2) 観光鵜飼

- 予算額 15,490 千円
- 収入済額: 14,567 千円, 支出済額: 14,958 千円 (※収支差額: ▲391 千円)

《施策》

1. 乗船者数 2,300 人以上(R5 実績 2,127 人)
2. 三次の鵜飼 宿泊プラン利用者数 150 人泊以上(R5 実績 98 人泊)
3. 事業収益(乗船料, 売店, 協力金, 広告料, 雑収等) 7,990 千円以上(R5 実績 7,586 千円)

【実績】

- 2-(2)-1 乗船者数: 1,910 人(R5:2,127 人)(対目標比 83.0%, 対前年度比 89.8%)
- 2-(2)-2 宿泊プラン利用者数: 128 人泊(R5:98 人泊)(対目標比 85.3%, 対前年度比 130.6%)
- 2-(2)-3 事業収益: 7,068 千円(R5:7,586 千円)(対目標比 88.5%, 対前年度 93.2%)

《観光鵜飼事業推進上の対応策》

1. 人材採用と育成(鵜飼担当マネージャー, 受付スタッフ)

2. コンテンツの磨き上げ(涼み遊覧の継続)
3. オンライン予約とシステム予約, 在庫の一元管理の継続
4. 名簿化した顧客とロイヤルカスタマーへの事前キャンペーンの DM 送付の継続
5. 新キャンペーン商品(6 月割)の設定
6. 早期予約割引キャンペーンの実施(7 月以降～予約分から)
7. 週 4 日間運行の継続(金土日)
8. 乗船後の QR アンケート調査キャンペーンの継続

【実績】

- 2-(2)-1 運営スタッフ1名の採用と受付スタッフを「鵜匠ん家」へ業務委託を行い円滑な運営を図った。
- 2-(2)-2 昨年度より好評を博している「夕涼み遊覧」を継続実施。
- 2-(2)-3 予約管理システム「ウラカタ」での一括予約と在庫管理を継続。
- 2-(2)-4 鵜飼乗船客名簿を活用した DM や SNS での配信により, 優先予約受付を実施。
- 2-(2)-5 「6 月割」(乗船料金大人 4,000 円→3,300 円, 子ども 2,000 円→1,650 円)を新たに実施, 94 人の乗船客を獲得。
- 2-(2)-6 7 月以降の予約分からは, 昨年に引き続き「早期予約割引キャンペーン」を継続(6 月割と同額割引)し, 早期予約 515 人獲得。(R5 実績:259 人)
- 2-(2)-7 週 4 日間運行を継続(金土日曜, 最低催行人数を 5 名)し, 50 日間運行。(R5 実績: 54 日間)
- 2-(2)-8 運航方法の改善のため QR アンケートを継続し, マーケットインの取組を継続した。アンケート回答者数 238 人, 乗船者の 12.5%。(R5 実績:305 人, 14.3%)

3. マーケティング&プロモーション部門

- 予算額 18,040 千円
- 収入済額 : 17,971 千円, 支出済額 : 14,091 千円 (※収支差額 : 3,880 千円)

《施策》

(1)マーケティング・プロモーション

1. 観光消費額向上のための三次市内宿泊推進プロモーション 【施策②】【施策③】

- ①宿泊施設に対する特典付き宿泊プランの造成依頼と特典の提供 (目標 4,000 人泊増)
 - ・ 宿泊促進券 4,000 人泊分を宿泊プランとして提供 (R5 実績: 食事券付き宿泊プラン 3,502 枚配布, 三次のお酒で乾杯チケット 457 枚配布, R4 泊まりんさいキャンペーン(受託) 29,301 人泊分配布)
- ②君田温泉 リニューアルオープン・プロモーションの企画運営 新企画 (目標 1,000 人泊増)
 - ・ 指定管理会社ジャパンクリーンサービス社と相談の上, 詳細決定
- ③宿泊施設に対する「2024 備北イルミ 宿泊プラン」の造成依頼と特典の提案
 - ・ 目標(協力宿泊施設 2 軒, 販売数 200) (R5 実績: 協力宿泊施設 1 軒, 販売数 6 枚)
- ④三次市内宿泊施設との観光スポットの連携割プロモーションの実施 新企画
 - ・ 主要観光スポットでの宿泊施設領収書提示割(三次まち歩きアプリも活用)(割引使用目標 100 人)

【実績】

3-(1)-1 三次市内宿泊推進プロモーション

- ① 特典付き宿泊プランの造成依頼と特典の提供

- ・ 食事券付き宿泊プラン: 宿泊施設 16 施設, 飲食協力店 31 店舗, 食事券(1,000 円券)4,000 枚準備うち 3,905 枚を宿泊者に配付(配付率 97.6%)。実使用枚数は 2,703 枚(使用率 67.6%)
宿泊増による経済効果 23,430 千円, 飲食増による経済効果 2,703 千円以上
- ② 君田温泉キャンペーン専用宿泊プランの造成依頼と特典の提供
 - ・ 君田温泉森の泉リニューアル記念宿泊プラン: 協力店舗 6 店舗, 商品券(1,000 円券)1,000 枚準備
 - ・ キャンペーン案内フライヤー・チラシ作成(フライヤー:800 枚, チラシ:5,000 枚, 割引券:1,000 枚)
 - ・ 協力宿泊施設数 1 施設, 協力店舗数 6 店舗, 券 823 枚配付。実使用枚数は 794 枚(使用率 79.4%)
宿泊増による経済効果 16,460 千円, 消費増による経済効果 794 千円

(参考) 宿泊キャンペーン実績比較

キャンペーン名	ダイナアROUND三次	三次のお酒で乾杯	食事券付き 宿泊プラン	君田温泉リニューアル 記念プラン
実施年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度
実施期間	約 4 か月	約 2.5 か月	約 5 か月	約 5 か月
補助総額(枚数)	500 万円 (5,000 枚)	100 万円 (1,000 枚)	400 万円 (4,000 枚)	100 万円 (1,000 枚)
1 泊当り助成内容	1,000 円相当 (食事券 1 枚)	1,000 円相当 (お酒クーポン 1 枚)	1,000 円相当 (食事券 1 枚)	1,000 円相当 (商品券 1 枚)
宿泊者配付率	70.0%	45.7%	97.6%	82.3%
券使用率	61.9%	19.0%	67.6%	79.4%

- ③ 「2024 備北イルミ 宿泊プラン」の造成依頼
 - ・ 協力宿泊施設: 1 件(ホテル・アルファワン三次)
 - ・ 販売数: 4 名分
- ④ 宿泊施設との観光スポット連携割プロモーション
 - ・ 実施に向けて調整したがキャンペーンが複数乱立すると管理が難しいとの意見もあり, 実施せず。

2. 観光消費額向上のための三次市内飲食促進プロモーションの実施 (主に三次まち歩きアプリを活用) 【施策②】 【施策③】

- ① 三次ドライブ割コンテンツの磨き上げと市内周遊プロモーション
 - ・ 目標: 協賛施設数 20 カ所/クーポン利用者数 500 人
(R5 実績: 協賛施設 19 カ所/クーポン利用者数 423 人)
- ② 三次まち歩きアプリ+台紙グルメスタンプラリー第 2 弾
 - ・ 目標: 協賛店舗数 50 店舗/応募件数 400 件 (R5 実績: 39 店舗, 236 件応募)
- ③ 三次市内周遊型スタンプラリー等への協賛
 - ・ 協賛品提供: 三次の鵜飼乗船券, 日本妖怪博物館招待券, その他

【実績】

3-(1)-2 三次市内飲食促進プロモーション

- ① 三次ドライブ割コンテンツ
 - ・ 協賛施設 15 施設, クーポン利用者数 157 件
 - ・ 経済効果測定金額 183,740 円
- ② 三次市内広域グルメスタンプラリー(三次うまいもんスタンプラリー)

- ・ 実施期間:第Ⅰ期 10/10-12/12・第Ⅱ期 12/13-2/28
- ・ 協賛店舗 33 施設, 応募総数 268 件
- ・ 応募人数 164 件(台紙 135 件, アプリ 29 件), スタンプ数 705 個
- ・ 推定消費額 804,000 円(R5 比 96 千円増)

③ 市内周遊型スタンプラリー等への協賛

- ・ 事業名:三次めぐりあいカフェスタンプラリー
- ・ 実施期間:5/25~8/10
- ・ 協賛品提供(日本妖怪博物館入館チケット 10 枚, 三次の鵜飼ペアチケット 2 組(4 名分))
- ・ 実績:4ビンゴクリア 57 件, 1ビンゴクリア 200 人

3. 観光消費額向上のための広域周遊促進(滞在時間の延伸)プロモーション【施策②】

① JAF ドライブスタンプラリーへの参画(三次市内 5 施設予定), JAF メイト掲載(新企画)

- ・ 目標:スタンプ押印数 5,000 個

【実績】

3-(1)-3 広域周遊促進プロモーション

① JAF ドライブスタンプラリー, JAF メイト

- ・ 実施期間:4/22~12/25
- ・ 登録地点 5 地点(広島三次ワイナリー, 湯本豪一記念日本妖怪博物館, 道の駅ゆめランド布野, 物産館みわ 375 ジビエ食堂, Mirasaka Coffee と三良坂商店街)
- ・ JAF とのタイアップ企画実施:
 - 6 月 23 日(日) ジ・アウトレット広島イベントへの出展, きりこちゃん出演
 - 9 月 8 日(日) 本名正憲氏が MC を務めるラジオ番組「中四国ライブネット」で三次市の観光 PR, 物産館みわ 375 ジビエ食堂を紹介。同施設運営者からラジオ効果による集客効果があったと報告が得られた。

10 月下旬 JAF メイト秋号(約 80 万部)を中国地方の JAF 会員へ送付

コース動員数(スタンプ押印数) 1,668 件

JAF 会員による来訪者数 9,728 人(日本妖怪博物館JAF優待施設割引利用者数)

4. 入込客増大のための三次観光情報の発信のための施策【施策④】

① 三次に来ないと楽しめない観光資源, イベントの全国への情報発信

- ・ 日本妖怪博物館 5 周年記念イベントの広報活動支援
- ・ 三次固有観光資源の情報発信の強化 (以下, 例)
 - ◎ 広島三次ワイナリーの受賞ワイン試飲促進,
 - ◎ 平田観光農園のちょうど狩り体験
 - ◎ 三次の鵜飼
 - ◎ 三次の霧の海など
 - ◎ 旧尾関山駅レールマウンテンバイク, 灰塚ダム湖カヤック, 辻村寿三郎人形造り体験ツアー, 美和桜酒造 酒造りまるごと体験ツアーなど

② 当機構ウェブサイトリニューアル (2 年計画で実施)

- ・ 目的:情報量の整理(保有コンテンツ 502 件, 内 360 件公開中), ユーザビリティの向上, 回遊率の向上を目標に改善
- ・ WordPress 最新バージョンへの対応 (Ver. 5.1.18→Ver.6.4.3)

- ・ ドローン動画撮影, Flickr写真の撮影, 有料写真の購入, YouTube 動画制作などへの対応
- ③ SNS プロモーションの実施
- ・ 目標:発信力のあるフォロワー層をターゲットにフォロワー1,000 人増
(X, Instagram, Facebook の総和) (R6.3.4 現在 総フォロワー数 14,119 人)
- ④ SNS 講習会の実施(年 2 回)
- ⑤ 三次観光アンバサダーモニターツアー提供による情報発信
- ・ 三次観光アンバサダーセレモニースタッフの派遣依頼対応

【実績】

4-(1)-4 三次観光情報の発信

① 三次の観光資源・イベント情報の全国発信

- ・ 体験型観光商品の当機構サイトでの情報発信とネット予約受付
- ・ 日本妖怪博物館開館 5 周年記念イベント

② WEB サイトリニューアル

【Walk @round Miyoshi】

掲載記事の増加, 内容の整理のためリニューアルを行なった。

- ・ 制作会社は公募プロポーザル形式で募集した。(募集期間:8/1~8/14)
- ・ プロポーザル参加事業者数 3 社
- ・ WEB サイトリニューアル … 1 回
- ・ 動画制作 … ショート動画(30 秒) × 5 本, ロング動画(1 分) … 1 本

【コーポレートサイトの開設】

- ・ Walk @round Miyoshi のリニューアルに伴い, 新たにコーポレートサイトを開設した。

Walk @round Miyoshi には従来通り三次市の観光情報を掲載し, これまでコンテンツに混在していた企業情報や採用情報, 事業計画・報告関連の情報を切り離しコーポレートサイトにサイトに移行した。

③ SNS プロモーションの実施

- ・ X(旧 Twitter): きりこちゃん 7,673 人, 三次観光アンバサダー257 人, 三次の鵜飼 141 人
- ・ Facebook: 三次市観光 3,073 人
- ・ Instagram: アカウント数 4,679 人(三次観光情報 @miyoshidmo)
 " 751 人(三次おでかけナビ@miyoshi-evnt)
 " 122 人(三次の鵜飼@ukai344)
- ・ 三次観光アンバサダー本登録のべ人数 389 人, 同 LINE 公式登録数 236 人
 ※上記数値は年度末(令和 7 年 3 月 31 日)時点
- ・ 総フォロワー数 18,425, 昨年比プラス 4,034 と大幅に増大した。
- ・ SNS 分析ツールの導入 … 6 ヶ月間
- ・ SNS を利用したキャンペーン … 1 回
- ・ SNS フォロワー獲得数(各媒体合計) … 2,593 人
- ・ SNS 投稿に関する分析 … 1 回

④ SNS 講習会の実施

- ・ 第 1 回目 11 月 19 日実施 Instagram の企画立案について(参加者 22 人)
- ・ 第 2 回目 12 月 2 日実施 Google ビジネスプロフィール(参加者 18 人)

⑤ 三次観光アンバサダーモニターツアー提供による情報発信

【三次観光アンバサダー】

- ・モニターツアー開催 … 5 回(総参加人数 21 人)
- ・アンケートの実施 … 2 回
- ・LINE 公式の機能を使用したキャンペーン … 1 回
- ・ハッシュタグ「#三次観光アンバサダー」のタグ付け投稿 … 1,949 件
- ・三次観光アンバサダー登録(アンバサダー本登録と各 SNS の合計) … 111 名
- 【三次観光アンバサダーセレモニースタッフ】(1 人)
- ・三次観光アンバサダーセレモニースタッフの派遣依頼対応(全 12 件)

No.	日付	曜	派遣内容
1	4 月 28 日	日	三次観光アンバサダーCS 退任式
2	5 月 3 日	金	ひろしまフラワーフェスティバル パレード参加(観光 PR)
3	6 月 1 日	土	鵜飼開き
4	6 月 16 日	日	ウエスタンリーグセレモニー参加
5	7 月 13 日	土	マツダスタジアム 三次デー セレモニー参加
6	7 月 27 日	土	きんさい祭り
7	8 月 3 日	土	ひろしまスタジアムパーク出店ブースでの観光 PR
8	8 月 4 日	日	ひろしまスタジアムパーク出店ブースでの観光 PR
9	9 月 24 日	火	広島県トラック協会秋の交通キャンペーン
10	11 月 24 日	日	つながるフェスタ(ひろしまスタジアムパーク)での観光 PR
11	12 月 26 日	木	あっちこっちみよしでの次年度 SC 募集告知
12	1 月 5 日	日	三次市プレゼンツ「広島ドラゴンフライズ VS 秋田ノーザンハピネッツ」での観光 PR

《施策》

(2) 各種調査

1. 三次市来訪者調査(ネット調査) n=150x12 カ月
2. 無人観光スポットでのカメラ人流調査(市内 5 カ所)
3. モバイル空間統計(納涼花火まつり, 三次きんさい祭り)(入込客数調査)(新企画)

【実績】

3-(2)-1 三次市来訪者調査(ネット調査)

- ・三次市の来訪者の意識と動態を把握するための WEB(インターネット)によるアンケート調査を継続実施
- ・調査対象者:三次市を訪れた 18~79 歳の男女
- ・調査期間:令和 6 年 1 月~12 月 毎月 1 回 計 12 回
- ・サンプル数:1,800 件(1 月あたり 150 回)
- ・報告書(右の二次元バーコードを参照)



(参考)

- ・観光客統計調査については、次のとおり(期間:1 月~12 月)

時期	総観光客数
令和 6 年 1 月~12 月	2,092,178 人
令和 5 年 1 月~12 月	2,146,420 人
対昨年比(増減数, 昨対比率)	▲54,242 人(97.5%)

3-(2)-2 無人観光スポットでのカメラ人流調査

- 調査箇所:5ヶ所

高谷山, 尾関山, 三次もののけミュージアム, もののけ小路, 広島三次ワイナリー

- BIPLOGY 社撤退のためデータ収集をデータクレイドル社へ不具合対応を依頼中。

R6 年	高谷山	尾関山	三次もののけ ミュージアム	もののけ小路	広島三次 ワイナリー
1 月	不具合対応依頼中	2,147	不具合対応依頼中	825	不具合対応依頼中
2 月	不具合対応依頼中	3,153	不具合対応依頼中	898	不具合対応依頼中
3 月	1,029	7,103	不具合対応依頼中	923	不具合対応依頼中
4 月	1,647	16,431	2,427	1,376	11,174
5 月	2,155	4,432	1,386	1,622	12,557
6 月	798	3,154	687	1,202	8,094
7 月	431	1,666	98	1,503	5,562
8 月	1,296	3,279	146	2,793	5,209
9 月	3,006	3,202	58	2,906	912
10 月	4,136	4,542	不具合対応依頼中	1,616	不具合対応依頼中
11 月	5,043	19,260	不具合対応依頼中	1,611	不具合対応依頼中
12 月	1,962	5,630	不具合対応依頼中	810	不具合対応依頼中
計	21,503	73,999	4,802	18,085	43,508

3-(2)-3 モバイル空間統計(納涼花火まつり, 三次きんさい祭り)

	2024.7.27(土) 19:00 三次きんさい祭	2024.9.28(土) 19:00 三次市民花火 まつり	2023.9.23(土) 19:00 三次市民花火 まつり	2024.7.20(土) 19:00 ※普通の土曜日
合計推計値	26,649 人 (市民 23,021 人)	39,417 人 (市民 24,111 人)	40,867 人 (市民 24,439 人)	23,596 人 (市民 21,641 人)
市外来訪者数	3,628 人	15,306 人	16,428 人	1,955 人
入込率(市外)	13.6%	38.8%	40.2%	8.3%
県外来訪者数	182 人	1,002 人	1,110 人	117 人
入込率(県外)	0.7%	2.5%	2.7%	0.5%

※来訪者数はピーク時に計測。

4. 観光資源開発部門

- 予算額 3,530 千円
- 収入済額:2,530 千円, 支出済額:1,867 千円 (※収支差額:663 千円)

《施策》

(1) 三次市内観光コンテンツの継続的な情報発信【施策④】

- ウェブコンテンツ 年間 20 カ所
- ウェブコンテンツの多言語ページ増 (英語, 繁体字)

3. 三次まち歩きアプリ多言語対応の強化（英語、繁体字）

【実績】

4-(1)-1 ウェブコンテンツの取材、編集

- 取材件数 15 箇所(CALM, ふたみ, 君田温泉, アンスールエー, guflat, 君田ひまわり祭り, 禅芸, カフェ福永, 佐々木豆腐店, 種ん家, 口福亭, nunOYA, 吉舎安田パークゴルフ場, 森のふくろう, selfbar Merry)
- 記事作成 … 19 本

4-(1)-2 ウェブコンテンツの多言語ページ増

0 件(R7~国際交流員 CIR 派遣申請により改めて対応することとした)

4-(1)-3 三次まち歩きアプリの多言語対応強化

0 件 (R7~同上)

(2) R5 造成済観光コンテンツの R6 での実売・プロモーション支援（目標販売数）【施策①】

1. 旧尾関山駅レールマウンテンバイク(みよし SL 保存倶楽部) 年間 300 両以上
2. ハイヅカ湖カヤック・クルーグガイドツアー(ハイヅカ湖畔の森) 年間 50 名以上
3. ハイヅカ湖畔 E バイク de ポタリング・ガイドツアー(ハイヅカ湖畔の森) 20 名以上
4. 美和桜酒造 酒造りまるごと体験ツアー (SAKEBar古風路/DXメンバー) 5 名定員x3 回=15 人
5. 世界品質 至福の三次産グルメの旅(三良坂グルメ)(三良坂コーヒー) 4 人x4 回=16 人
6. 辻村寿三郎 人形芸術の世界 まるごと体験ツアー 4 名x4 回=16 名
7. インバウンドの地方誘致(台湾ターゲット)造成コンテンツ「フルーツの王国三次」と鶴飼, 霧の海の旅(Wamazing Play で販売) 5 名以上

【実績】 R6.4~R7.3 三次市内体験観光商品の販売実績（協力:みよし DMO）

No.	体験観光商品名	主催者	販売実績 (参加人数)
1	トライアル競技体験教室	TEAM TERASO	17
2	江の川 E バイクツアー	江の川カヌー公園さくぎ	6
3	辻村寿三郎人形芸術の世界まるごと体験ツアー	一般社団法人寿三郎みよし	21
4	極上フランス料理のペアリング体験と音楽家協会	Mirasaka Coffee	25 (内食事 8)
5	酒造りまるごと体験ツアー	SAKEBar 古風路	15
6	ハイヅカ湖 E バイクツアー	ハイヅカ湖畔の森	0
7	ハイヅカ湖カヤックガイドツアー	ハイヅカ湖畔の森	60
8	旧 JR 三江線尾関山駅レールマウンテンバイク	一般社団法人みよし SL 保存倶楽部	5,866
9	フルーツのちょうど狩りと三次の鶴飼 (台湾人向け造成商品)	みよし DMO (Wamazing Play)	0
10	フルーツのちょうど狩りと霧の海 フルーツブレイクファースト (台湾人向け造成商品)	みよし DMO (Wamazing Play)	0

(3) 新たな観光コンテンツの造成(候補)【施策①】

1. 観光コンテンツ造成のための DMO 助成金制度の継続
2. 甲奴地区

①候補コンテンツ：弘法山、品エリア等での観光商品造成など相談あり

②布野地区

【実績】

4-(3)-1 観光コンテンツ造成のための DMO 助成金制度の継続：申請事業者無し

4-(3)-2 ①甲奴地区：新たな観光コンテンツ造成は未達成。

②布野地区：新たな観光コンテンツ造成は未達成。松雲寺ねぎ収穫体験、八千代滝観光など（道の駅ゆめランド布野）の候補があったが、三次ブランドへの登録を優先したため造成を見送った。

5. 補助金対象外業務

【受託業務(部門横断的業務)】

○ 予算額 20,600 千円

○ 収入済額：21,518 千円，支出済額：17,246 千円（※収支差額：4,272 千円）

1. 観光プロモーション業務(予算 15,000 千円) 三次市からの受託事業

① プロモーション業務

A. 広告の掲載

B. 3D 都市モデルを活用したデジタルプロダクトの周知

C. 営業活動業務

D. マツダスタジアム観光 PR

E. ウェスタン・リーグでの観光案内

F. 「ひろしまスタジアムパーク」オープンインギイベントへの出展

【実績】

5-(1)-1-①-A(広告の掲載)

- ・ Osaka Metro 御堂筋線吊革広告年間ジャック企画として、1 車両ジャックの吊革(60～66 本)に三次の PR 広告を掲載中 (R6.7～R7.6 の期間中)。
- ・ テレビ番組制作として、テレビ新広島(TSS)のテレビ番組「西村キャンプ場」の放映を実施。副次効果として本市特産品(tetoteto ほうじ茶シロップ)販路拡大に効果があった。
- ・ 中国放送(RCC)のテレビ番組「イマナマ！」内コーナー「ポップアップデート」・「イマナマ TIMES！」。

《放送結果視聴率》

No.	番組名(コーナー名)	世帯平均視聴率	個人平均視聴率
TSS①	西村キャンプ場(7月 20 日放送)	10.4%	7.2%
TSS②	西村キャンプ場(7月 27 日放送)	8.6%	5.5%
TSS③	西村キャンプ場(8月 3 日放送)	10.6%	5.1%
RCC①	イマナマ！内コーナー ポップアップデート(11 月 25 日)	5.1%	2.7%
RCC②	イマナマ！内コーナー イマナマ！TIMES(11 月 20 日)	4.2%	2.1%
RCC③	イマナマ！内コーナー イマナマ！TIMES(11 月 27 日)	3.2%	1.7%

RCC④	イマナマ！内コーナー イマナマ！TIMES(12月18日)	2.9%	1.6%
------	----------------------------------	------	------

- ・本市観光に関する視聴者アンケートをTSS「西村キャンプ場」放送に合わせ実施。回答数 686 件)
- ・中国新聞「発するタウン三次」広告を 9 月 7 日付の中国新聞に掲載。タブロイド紙 5,000 部を制作し、市内外 70 箇所以上に配付。君田温泉森の泉・君田町内店舗紹介を中心に、市内文化施設企画展一覧等を掲載。
- ・SNS 広告(Instagram, Facebook に表示)として、ウエスタンリーグプロモーション(6/3～6/10)、秋季行楽シーズンをターゲットとした本市観光プロモーション(9/5～12/1)を実施した。一例として、後者の取組みは広島県内、島根県東部～鳥取県米子市近辺、岡山県、大阪市内などを中心に 419,121 リーチ(届いた人数)、976,468 インプレッション(表示回数)の実績となった。

5-(1)-1-①-B(3D 都市モデルを活用したデジタルプロダクトの周知)

- ・対象者:三次市に来訪する子連れファミリー、アクティブシニア
- ・内容:国交省 PLATEAU を活用した3D 都市モデルプラットフォームの活用事業を県が三次市(都市建築課)に提案し、市が当機構、三次もののけミュージアムと連携し、もののけを3D で三次町と広島三次ワイナリーに12体出現させ、もののけを集めて周遊観光を促進する新たな観光 DX モデル「みよしもののけ探索 AR」の実証事業を実施。(R7 より、本格展開予定)
 - ・当モデルの利用促進のためイベントへの出展(三次もののけ秋まつり 2024)
 - ・チラシ 5,000 枚、ポスター 50 枚配布
 - ・応募当選者への賞品の提供(扇子、「もののけ diary」)

5-(1)-1-①-C(営業活動業務)

- ・三次市内観光事業者が2社以上で共同し旅行会社への営業活動を行った際の支援制度を設けた。計5回、岡山県～福岡県へかけてのべ旅行会社63社への営業活動実施を支援した。
- ・インバウンドへの対応として、台湾に拠点のある(株)一畑トラベルとの月例会議(5月～翌2月までの計 10 回)を開催し、台湾情報を収集した
- ・(株)一畑トラベルサービスを中心とした山陰地域の観光事業者等と共同で台湾現地での営業活動を実施した(10 月 24 日～10 月 28 日、DMO 職員2名が参加)。成果として台湾 東南旅行社などが新たに三次市内観光施設に立ち寄るツアーを設定した。

5-(1)-1-①-D(マツダスタジアム観光 PR)

- ・「三次デー」(7/13)において、観光プロモーションを実施。大型ビジョンの活用、特産品プレゼント(8 名)、特製うちわ(5,000 本)と観光パンフ類配布(2,000 セット)。また、球場内に臨時観光案内所を開設。両球団へ三次の特産品贈呈等。

5-(1)-1-①-E(ウエスタン・リーグでの観光案内)

- ・開催に合わせ運動公園内に臨時観光案内所を設置・運営(6/16)。来場者に特製うちわを配布(2,000 本)。当日、みよし運動公園の駐車場の渋滞情報を DMO のホームページでリアルタイム配信(三次市と連携した観光 DX 事業「駐車場混雑表示サービス」を活用)

5-(1)-1-①-F(「ひろしまスタジアムパーク」オープンイベントへの出展)

- ・場内に臨時観光案内ブースを設置・観光パンフを配布(400 組)し、本市観光 PR を実施(8/3,8/4)。
- ・当機構独自の取組として、「三次まち歩きアプリ」インストールキャンペーンを実施。インストール者にオリジナルトートバッグをプレゼント(83 人)。
- ・ステージパフォーマンスでは、じゃんけん大会を実施し、優勝者に鵜飼宿泊パックペアチケットを贈呈。

②事務局運営業務

A. みよし田舎ツーリズム協議会事務局業務

B. 三次市観光神楽振興協議会事務局業務

【実績】

5-(1)-②-A

- ・ グリーンツーリズム損害保険参加者を都市農山漁村交流活性化機構へ報告。
- ・ 意見交換会(12/20)を開催。

5-(1)-②-B

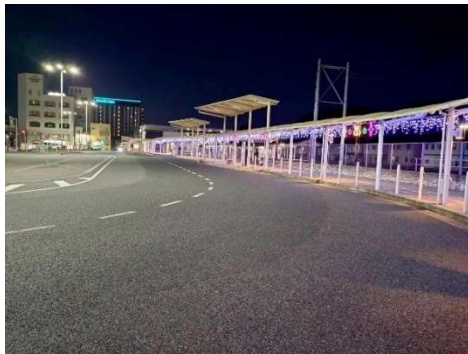
- ・ 代表者会議(6/6, 9/13), 第1回総会(6/21)を開催。
- ・ 第4回神楽共演大会を実施(8/4)し, チケット410枚販売。
- ・ 三次もののけミュージアム屋外ステージ用の神楽幕製作, 音響備品購入。

3. 活性化業務

A. 駅前イルミネーションの設置

【実績】

5-(1)-3-A 点灯期間:11月25日～R7年2月20日



(2) 観光案内・観光情報発信業務 (予算 5,000 千円) 三次市からの受託事業

1. 観光案内業務

A. 観光案内所の運営

B. 観光客等の問合せへの対応

【実績】

5-(2)-1-A

- ・ 観光案内所(三次駅前)にて, パンプの配架・補充やポスター掲示し観光案内業務を実施(308日間)。

5-(2)-1-B

- ・ 観光案内所(三次駅前)にて対面, 電話, e-mail 及び Web ページからのガイドブック送付依頼に対応(158件)。
- ・ 電話, e-mail, 観光公式サイトへの問合せ, 各種問合せに対応(3,861件 ※パンフレット希望含む)
- ・ 季節の地域資源等の状況を調査し, 対応。(桜, ブッポソウ, ワイン祭り, 君田のひまわり, ヒガンバナ等)

2. 観光情報提供業務

- A. 桜情報・紅葉情報の問合せへの対応
- B. 各種団体からの問合せへの対応
- C. 全国観るナビサイトの修正更新
- D. ひろしま公式観光サイト「Dive ! Hiroshima」等の修正更新
- E. マスコミの取材やツアー造成の下見への対応

【実績】

5-(2)-2-A

- ・ 当機構 HP で尾関山等の桜・紅葉情報を発信(24 回)。Web サイトに開花・紅葉情報を掲載・更新(65 回)。情報誌へ紅葉情報を掲載(3回)。電話にて状況提供(7 回)。

5-(2)-2-B

- ・ 年 4 回発行の「リーぶら」掲載誌面, Web 版, インスタグラム等の原稿作成と事務調整を実施

5-(2)-2-C

- ・ Web サイトへの尾関山・常清滝の紅葉情報等を登録・更新(12 回)。

5-(2)-2-D

- ・ 「体験！石黒亜矢子原画展」ほか全 12 回更新

5-(2)-2-E

- ・ マスコミの取材対応:2 回(テレビ朝日/ナニコレ珍百景, NHK/新日本風土記)

(3) 三次版無料 Wi-Fi 整備促進事業(補助事業含む)(補助金予算額 6,000,000 円)

訪日外国人旅行者の誘致を図るため, 市内民間観光事業者等を対象に公衆無線 LAN を整備。目標整備台数は令和 5 年度を含め計 100 台とする。(令和 5 年度設置済み:27 台)

【実績】

5-(3)

- ・ 設置実績 37 台(市内 29 施設 令和 5 年度分含む)
- ・ 機器購入 13 台(市内観光関係施設) 計 50 台

(4) その他業務

1. 鵜飼伝統文化振興会事務局業務

三次鵜飼伝統文化振興会から受託を受け, 事務局として業務運営にあたる。

【実績】

5-(4)-1

- ・ 鵜飼伝統文化振興会(市補助金 16,229 千円)
- ・ 実施内容
 - ①「三次の鵜飼」開催(6 月 1 日～9 月 10 日)
 - ②鵜の飼育
 - ③「鵜匠の伝統技術授業・模擬実演・説明等」の開催(14 回)
 - ④全国の鵜匠との連携
 - ⑤その他業務

契約事務, 鵜慣らし祭の実施, ウミウの登録・管理, 鵜匠派遣の調整(市内 2 小学校), マスコミ対応, とみしの里・カヌー公園にて鵜飼実演の調整, 業務の進捗管理, 支払事務, 事業計画・予算資料の作成, 業務打合せ等

2. 2024 マツダスタジアム外野年間指定席チケット販売業務

三次市プロ野球公式戦開催実行委員会から委託を受け、マツダスタジアムの外野年間指定席のチケット販売を行う。

【実績】

5-(4)-2

- ・ 前期販売分の残チケットの継続販売及び後期チケットの販売を実施。チケット販売組数 463 組。チケットの特別・一般販売(364 回)。チケット払戻組数 43 組。販売金額 1,470,000 円

3. 備北観光ネットワーク協議会事務局業務(広域観光周遊促進事業)

備北観光ネットワーク協議会事務局から委託を受け、R6 年度は当 DMO が事務局として業務運営にあたる。

【実績】

5-(4)-3

- ・ 備北観光ネットワーク協議会のあり方について協議
- ・ 三次・庄原地区への来訪促進 TV 番組制作と放送
ひろしま満点ママ!!「地元っ子に聞いてみた！コーナー」2 回放送(両市1回ずつ)
10 月 10 日(木)9:50～ 桜花の郷ラ・フォーレ庄原・ドライブインミッキー(世帯平均視聴率 5.1%)
10 月 17 日(木)9:50～ 君田温泉森の泉・居酒屋種ん家 (世帯平均視聴率 4.7%)
両温泉施設から宿泊および飲食の誘客、問合せ増大に効果があったとの意見が寄せられた。
- ・ 三次・庄原地区周遊のための代表的グルメ店舗スタンプラリーの実施 (10 月 10 日～2 月 28 日)
両市それぞれの対象飲食店で 1,000 円以上飲食すると 1 スタンプ。三次市、庄原市それぞれのスタンプが 1 つずつそろえると 1 口応募できる。賞品は両市特産品。
有効応募数 159 口、総スタンプ数 354 個となり両市の広域周遊、飲食促進に一定の効果があった。
- ・ 旅行会社に対する三次・庄原地区の観光商品の造成販売支援
両市を周遊する団体ツアーを造成した旅行会社に対し、団体客一人当たり日帰り 1,000 円、宿泊 2,000 円助成制度を設けた。結果、日帰りツアー375 名分、宿泊ツアー16 名分の助成を実施した。

【自主事業】

- 収入済額：2,163 千円、支出済額：576 千円(※収支差額：1,587 千円)

コインロッカー、書籍販売に加え、ポイントカード導入によるレンタサイクル利用率アップ、きりこちゃんグッズ第 2 弾の製作販売などで売上 30%アップをめざす。

(1) レンタサイクル事業

保有台数：7 台(電動アシスト 5 台、普通自転車 2 台)

貸出件数：343 台(電動アシスト自転車 206 台、普通自転車 137 台)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
貸出件数(件)	49	42	32	20	49	40	232
収入(円)	43,100	35,300	25,000	14,600	37,700	11,100	166,800

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
貸出件数(件)	31	26	15	9	3	27	343
収入(円)	25,000	25,600	12,900	7,500	3,800	22,500	284,100

(2) コインロッカー事業(荷物預り含む)

(円)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
コインロッカー収入	8,400	15,800	12,100	16,600	30,200	14,600	97,700
荷物預り収入	0	500	0	0	0	0	500
合計	8,400	16,300	12,100	16,600	30,200	14,600	98,200

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
コインロッカー収入	18,000	22,000	10,300	7,900	11,900	15,800	185,400
荷物預り収入			500			500	1,500
合計	18,000	22,000	10,800	7,900	11,900	16,300	186,900

(3) 物販事業

(円)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
月間売上合計	12,540	51,240	28,540	66,120	40,680	47,460	246,580
うち、きりこちゃんぬいぐるみ	6,000	43,140	6,000	56,820	24,660	33,000	170,220

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
月間売上合計	36,100	29,890	15,620	31,650	7,000	155,370	522,210
うち、きりこちゃんぬいぐるみ	19,320	17,310	9,660	20,250	6,000	146,250	389,010

※きりこちゃんグッズ第 2 弾の販売は、次年度開始予定。

(4) みよし市民花火まつり貸切遊覧船

【実績】

遊覧船売上 9 艘 1,170,000 円 (賛助会員 0 艘, オーナー 1 艘, その他貸切 7 艘, 乗合 1 艘)